'99 新春座談会

四国への第３の架け橋「瀬戸内しまなみ海道」の開通を目前に控え、加えてバイパス整備等が進む中、我がまち三原を取り巻く環境は刻々と変化しています。さらに、まちづくりの視点が広域化する中、我々市民は未来都市“みはら”をどのようにイメージし、理想的なまちづくりを進めていけばよいのでしょうか。

本日は新春対談として、山本清治三原市長と勝村篤博三原商工会議所会頭のお二人にご出席いただき、大東弘典(社)三原青年会議所理事長を交えて、現況を踏まえたみはらの未来について語っていただきました。

三原商工会議所会頭
勝村篤博

広域合併については経済界からも積極的に推進してゆきたいですね。

三原市長
山本清治

まちづくりについて市民の皆様からの声をどしどし出していただきたいですね。

(社)三原青年会議所理事長
大東弘典

情報を開示した透明感のある市民が主役のまちづくりが重要です。

理事長　新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。本年は1900年代最後の年であり、本日は21世紀に向けて夢を語っていただきたいと思います。さて５月１日には西瀬戸自動車道（瀬戸内しまなみ海道）が開通し、いよいよ愛媛県と広島県が陸続きになり、全国から注目を浴びるようになります。三原市の今後の展開についてお聞かせ下さい。

市　長　瀬戸内しまなみ海道が開通し、かつての様な四国の玄関口としての港湾の機能は減退しますが、広島空港と新幹線・山陽自動車道などの高速交通網の結節都市として、本年３月に一部供用開始になる三原バイパスや松浜・貝野沖の港湾整備・下水道などの都市基盤整備を進め先進企業などの誘致を広島県と共に進めて行きたいですね。

会　頭　今後回遊観光客の増加が予想されます。観光協会をうきしろロビーに移し、観光案内を設置することで、空港の玄関口として全国に三原の良いところをPRして行きたいですね。JCも運動している三原・瀬戸田架橋（仮称）の早期実現に向け市民運動を展開して行く必要がありますね。また、市民長年の念願だった三原バイパスも残りの工事区間の早期完成に向け努力しなければいけないでしょう。

自立した都市を目指して

理事長　地方分権が叫ばれ久しいですが、2000年には介護保険制度がスタートし、在宅介護サービスの充実を考え、また現在の地方自治体の経営状態をより健全化し行政の効率化を図るため、JCでは広域合併について考えておりますがいかがでしょうか？

市　長　現在では、１市５町の広域行政区内で行政サービスの一部を三原市のホストコンピュータで管理しております。これからも近隣の町と連携して、ゴミの広域処理や消防など効率よくサービスを提供して行きます。

会　頭　道路網も整備され、行動範囲が広がった現在、経済活動には垣根はなく、もっと経済界で人的交流や情報交流を進め、広域合併も経済界から提案し運動を進めなくてはいけませんね。

理事長　地方分権が進み地方に自立が求められ、交付税制度などが見直されるようになる前にできるだけ早く自立できる都市の規模や基盤を確立させたいものです。

また、大型郊外店の進出で中心市街地の空洞化が深刻です。そうした中、商工会議所では今年、福祉のアンテナショップをオープンすると聞いていますがどんなものでしょうか。

会　頭　通産省の助成を昨年受け、商店街の中に福祉という新しい切り口で帝人通りにアンテナショップを開設しますが、これからが大変です。市民の皆さんも一度来店していただきたいですね。また、郵便局跡地の利用方法や、中心市街地活性化法(※1)に基づき『TMO』（第３セクターのまちづくり会社）を設立するため現在基本計画を市と協力をしながら進めています。

市　長　財政的には厳しい状況ですが、これから商工会議所や関係団体・企業と連携を取り、また市民の皆さんの声を聞きながらまちづくりを行って行きたいと思います。

理事長　そうですね。これからのまちづくりには、行政まかせという考え方から脱皮し、まちに住む全ての人・企業・団体が一緒になって考えてゆくというシステムが必要となって来るでしょうね。今話題となっている「PFI」(※2)や「まちづくり研究所」などを行なっている他都市での実例もJCとしては勉強し、良いものはどしどし吸収してゆきたいと考えています。

教育問題を考える

理事長　最近、新聞紙上などで日常のように報道されている子どもの教育問題についてですが、三原青年会議所でも未来を担う子どもたちの健全育成のためにわんぱく相撲などを行っています。教育問題についてどのようにお考えですか。

市　長　広島県では２年前より総合選抜制度も廃止になり、また国でも中教審の答申を踏まえ徐々に教育システムも変わりつつあるのではないでしょうか。今の教育問題に対しては学校だけでなく、家庭・地域も連携して対応してゆかなくてはならないと感じます。

理事長　青年会議所では、地域の歴史や文化を伝え、地元に誇りを持てる子どもたちを育ててゆかなくてはならないと考えております。今年度は地域のエキスパートの方や、環境・福祉の専門の方とともに子どもたちに命の大切さについて考え、また社会性も身に付けられるような事業を行う予定です。またJCメンバー一人ひとりが子どもを持つ親であり、地域の構成員である事も私たち自身、しっかり認識して、何をしなくてはならないのか考えてゆく必要があると感じています。

会　頭　そうですね。これからは、今までのPTA活動だけでなく、地域の経済界・社会福祉協議会や市民活動グループのネットワークが教育の現場に必要だと思います。やっさ祭りなど学校や町内会単位などで子どもと一緒に参加していただくと良い地域文化教育になると思いますよ。

理事長　学校の運動会や課外教育の場でやっさ踊りの踊り方やお囃子を地域の方々が先生となって教えることができれば素晴らしいですね。今年のやっさ祭りも不況を吹き飛ばすような市民が総参加の祭りにしたいものです。是非、三原市の職員の方も昨年以上にボランティアとして積極的に参加していただきたいですね。

市　長　いつも、祭りの時の市民の方々の情熱には敬服しています。市の職員に祭りの準備等に声をかけていただき、これをきっかけに行政と民間との交流がより活発になればと思います。

市民が主役のまちづくりを

理事長　青年会議所では地方分権からさらに進んだ地域主権社会の実現に向け運動を続けていますが、昨年12月NPO法が施行され、広島県でも条例が公布されました。三原市において住民参加・市民活動に関するお考えはいかがでしょうか。

市　長　市政に市民の皆さまの声をより反映するため、広報みはらの充実や、課題ごとに審議会など設けております。出前講座サービスも行っておりますのでどしどし利用していただき、皆さんの声を出していただきたいですね。NPO法についての対応は今後の検討課題と考えております。

会　頭　行政は市民に10年後20年後、わがまちがどのようになるのか、なろうとしているのかビジュアル的に示し、呼ばれたから出向くのではなく、積極的に市民の声を聴きにでて行くことが必要ではないでしょうか。また、経済界では非常に厳しい不況の中、リストラの嵐が吹き荒れています。行政も今まで以上に行財政改革を目で見える形で押し進め、合理化を徹底的に図っていただきたいですね。

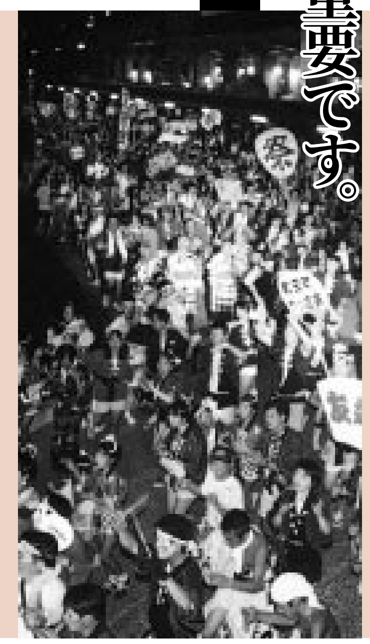
理事長　地方分権が進む中、市民サービスの向上とまちの経営感覚がますます問われてきます。情報を開示し、透明感のある、市民が信頼する市政を目指していただきたいですね。また、本年は市議会議員の選挙も春に行なわれます。21世紀の三原を託す人を選ぶわけですから、JCとしても重大な関心をもって注目してゆきたいと考えています。最後に三原青年会議所に対して期待されることがあれば一言お願い致します。

JCに一言

市　長　若者の特権である行動力に期待しています。どんどん新しい発想でまちづくりに対して提案をしていただき、三原市を共に発展させたいですね。

会　頭　身近な問題から動いて、市民運動まで発展させることで、三原のまちを変える気概をもっていただきたいと思います。

理事長　ありがとうございます。昨年もペットボトルの自主回収ルートを開設するに当たり、市内のショッピングセンターの方々・各種団体の方々や多くの市民の皆さまのご協力をいただきました。この経験から一(いち)市民・一(いち)団体の力は小さいけれどそれぞれがネットワークすることで大きな力や運動になることがわかりました。今後も、市民の皆さまと三原のまちの未来を考え、共に行動して行きたいと思います。本日は大変お忙しい中、貴重なお話をお聞かせいただきまして誠にありがとうございました。



（※１）中心市街地活性化法
近年の都市の中心市街地の疲弊、とくに地方都市の中心街区の著しい衰退に対し、市街地の整備改善および商業等の活性化を一体的に推進するための法律。大規模小売店舗法の廃止にともなって公布された大規模小売店舗立地法、改正都市計画法とともに街づくり関連三法と呼ばれる。TMOは市町村の立案したマスタープランに従って、中心市街地の商業地全体を総合的かつ独自の計画によって推進させる事業を実施し、中心市街地の運営・管理を担当する機関である。　〈imidas（集英社）より引用〉

（※２）ＰＦＩ〔private finance initiative〕
「民間資本による社会資本整備」の略。公共事業に民間企業の資金、ノウハウを導入することにより、国や地方自治体の財源負担の軽減を図るとともに民間の活性化を促す事業手法。日本においては、第１号として、建設省とJR東日本が、新宿駅南口の再開発事業で導入する予定。しかし、大規模な開発に対するリスクを民間が回避し、利益だけを吸い取ることになることも考えられ、今後の動向が注目される。　〈imidas（集英社）より引用〉

つぼみ　くし焼き 狄　㈲土居写場　㈲童夢　㈲徳永興行　とりごえ食品㈱　中川広告（中川の義さん）　ジェントリーハウス中原洋服店　中村電工㈱　㈱ナンバ洋服店　皆実町㈲灰谷鉄工所　㈲花岡商会　㈲ハリカ三原店　桧山幸三税理士事務所　スタンドひらた　広島県東部鮮魚冷凍魚事業(協)　㈲カメラのファースト　㈱富久屋　藤井建設㈱　フジ・エンタープライズ㈲　フジグラン三原　フラワーショップふじもと　ホテルTODAI　瀬戸内魚礁本陣　ホンダプリモ三原皆実　㈱まじま製麺　松浦生花店　㈱松田鐵店　㈲松野商店　㈱マネジメント・ブレインズ　丸仁建設㈱　㈱ミウラ尾道営業所　三和㈱　お好焼・鉄板焼ミニミニ　三原カンツリークラブ　三原金融協会　㈱三原国際ホテル　三原重量㈲　㈱ミハラスーパー　㈲三原ターミナルホテル　三原塗装㈱　三宅石材店　三好印刷㈱　明治生命保険(相)　㈱もりみょう洋服店　㈱やっさ石油　ヤマサ建設㈱　(医)明清会山田脳神経外科　山本衣料㈱　㈲山本住設　㈱有斐園　吉井ビジュアート㈲　寝具生活館よしなが　夜船司法書士事務所　読売新聞三原東工・C　ラウンジOB　理研設計㈱　ローソン三原臥竜橋店　渡辺土地建物㈲　㈲渡辺商会

㈲鶴田電設コンサルタント　㈱天満屋三原店　㈲東亜不動産　㈲ときわ薬局　ドコモショップ三原駅前店　㈱鳥徳　㈲中川書店　中間醸造㈱　難波産婦人科　㈱日本旅行三原支店　㈱博善社　㈱原アルミ建材　半さん　平木鶏卵　㈲お茶の平野園　広島電気工事㈱　ファミリー歯科診療所　㈱福屋三原店　㈲藤井鋼産　富士金属工業㈱　㈱富士鉄工所　ベスト電器三原店FC白須電機㈱　本郷建材工業㈱　㈲本田石材工業　マイエッグ・ヤマナ　益谷建設㈱　松尾社会保険労務士事務所　ビジネス旅館松野　ジュエリーサロンまつば　スナックマリア　おしゃれサロンマルゼン　㈱ミッキー堂　㈲みどり書店　ミナミゴルフ㈲　㈱三原給食センター　三原グランドパレス　㈱三原シティホテルス　食協チェーン三原食糧企業組合　㈲三原スバル販売　エム・キャット三原テレビ　㈱三原美装社　㈲三宅塗装工業　むねひろ歯科クリニック　盛影塗装㈱　ヤスミチ美容室　三原の味です名物です 献上銘菓 やっさ饅頭 ヤッサ饅頭本舗　㈱よしいけ　㈲吉岡建具製作所　由水酒販㈱　よいえびす　㈱読宣備後三原営業所　ブライダルサロン㈱ラ・ベルフィーユ　下町の居酒屋六文銭　神本ワークビュー　買・売・質わたべ

本誌"やっさもっさ"は、(社)三原青年会議所の自主財源とここに掲載の企業のご協力を得て発行しています。

●iSグループ　㈱赤石硝子建材　安芸典礼㈲　浅田公認会計士事務所　天野歯科医院　スナック石垣　糸崎木材㈱　服地の今井　㈲上田製版印刷所　㈱上野建材センター　宇野税理士事務所　エヌエスツアー　㈲エールサ　大下建設㈱　やき肉鳳　岡本電機㈱三原営業所　奥延食品㈱　小野税理士事務所　カー・サザン　勝原不動産　勝村木材㈱　カネダ漢方薬品㈱　㈱ガルバ興業　関西薬品㈱　スナックギフト　共栄商事㈲　共立電機産業㈱　熊田ガラス㈱　グランカフェ　藝陽日日新聞社　河城石材店　(医)里仁会興生総合病院　小島洋紙㈱　小原製パン㈱　(合)小松木工　スタンドクラブコント・パートII　崎本建設㈱　作田洋紙㈱　佐竹工業㈱　㈱澤井製作所　三基工業㈱　中国新聞広告代理店三洋企画　山陽コカコーラボトリング㈱　㈱シゲモリ本店　㈱シーズ　柴原電機㈱　㈱勝創　順住寺　私立幼稚園昭和園　伸和工業㈱　砂田歯科医院　㈱セイム　積水化学工業㈱　㈱大建組　㈲大日ヘルスショップ　㈲高山ペットショップ　田中運輸㈱　田辺製麸工場　㈲多森薬局　㈲中央地所　中国建機㈱本郷営業所

アイジー販売㈱　Ⓐ赤谷木材㈱　秋吉酒店　うまい酒旭菊水　居酒屋あやか　㈲泉自動車工業所　イノセント　岩橋栄進堂　上田鉄工㈱　㈱ウツミ　NRK保険事務所㈲　㈱エヌワイティグループ　桜南食品㈱　大東印刷㈱　大成土地家屋調査士事務所　㈱オギロパン　医療法人社団越智眼科　ピアノラウンジ帯　㈲笠下工務店　㈱勝村商店　レストランかねしょう　かもめしんきん　関西通商㈱　完山商店　キヤメル　㈱キヨーデン　すなっくくじら　グラフィック機材㈱　芸備燃料市内４S・S　広愛産業㈱　㈲光進　㈱コグマヤ　㈱コパックス　(合)小松家具店　㈲コンディトライフォックス　㈱サービスセンター　㈲崎本不動産　㈲さこだモータース　㈱サツキ工業　沢山塗装店　三陽環境管理㈱　山陽建設㈱　山陽製粉㈱　㈱システムイン国際　柴田産婦人科　ジャスコ三原ショッピングセンター　㈱正田文華堂　新宅建設㈱　㈱鈴木　瀬戸内不動産㈲　浜田市石王観光㈱　ソナリア＆ベッド館　第一歯科医院　大三紙業　ダイフク興産㈱　㈲多田電気工事　㈱田中組三原支店　㈱タニグチ　ダンス・パブワールド　㈱中国新聞サービスセンター　リカーランドつきやま